



平成 28 年 12 月 21 日

各 位

会 社 名 株式会社レッド・プラネット・ジャパン  
代表者名 代表取締役社長 ティモシー・ハンシング  
(JASDAQ コード : 3350)  
問合せ先 取締役 CFO 王生 貴久  
電話番号 050-5835-0966

**ホテル事業の推進と更なる事業拡大を目的とした  
音楽ディストリビューション事業の売却方針の決議に関するお知らせ**

当社は、主力事業であるホテル事業に経営資源を集中させ、同事業の一層の強化を図るため、本日開催の取締役会において、音楽ディストリビューション事業を運営する連結子会社であるダイキサウンド株式会社（以下、「ダイキサウンド」といいます。）の当社保有株式を第三者へ譲渡する方針を決議いたしましたので、以下のとおり、お知らせいたします。

なお、今後、譲渡先等、具体的に決定しましたらお知らせいたします。

記

1. 音楽ディストリビューション事業売却の理由

(1) 当社グループ事業の現状

現在、当社グループは、株式会社レッド・プラネット・ホテルズ・ジャパンによるホテル事業およびダイキサウンドによる音楽ディストリビューション事業の2つの事業セグメントとしております。

ダイキサウンドが運営する音楽ディストリビューション事業は、前連結会計年度における当社連結売上高の 40.6%となっております。当該事業は、音楽レーベルに対する販売支援の強化や、新たな音楽配信サービスの提供等、市場の変化に応じた新たなコンテンツの獲得に努めてまいりましたが、平成 28 年 12 月期第 4 四半期累計期間において、セグメント売上高 1,622 百万円、セグメント損失 161 百万円を計上し、前連結会計年度に続き、セグメント損失を計上しております。

一方、レッド・プラネット・ホテルズ・ジャパンが運営するホテル事業は、国内旅行回帰や堅調なインバウンド需要により、既存ホテルの稼働率が好調に推移した結果、セグメント売上高 1,239 百万円、セグメント利益 82 百万円となっております。また、当社は、平成 28 年 9 月 27 日付「第三者割当による新株式及び第 7 回新株予約権の発行並びに主要株主及び親会社の異動に関するお知らせ」のとおり、親会社である Red Planet Holdings Pte. Ltd. 他 1 社より、総額 80 億円の資金調達を実施し、更なるホテル事業の拡大と推進を図る計画であります。

## (2) 経営資源をホテル事業に集中

当社グループは、前連結会計年度までに3期連続で営業損失及び営業キャッシュ・フローのマイナスを計上しており、平成28年12月期第4四半期累計期間においても営業損失及び営業キャッシュ・フローのマイナスを計上しております。平成28年12月期、平成29年12月期においても、営業損失及び営業キャッシュ・フローのマイナスを計上した場合には、ジャスダックの上場廃止基準に抵触し、当社株式は上場廃止になる可能性があるため、平成29年12月期において営業利益又は営業キャッシュ・フローの黒字化を達成することは、緊急かつ重要な経営課題であります。

このような状況下におきましては、当社の主力事業であるホテル事業に経営資源を集中させ、同事業の一層の強化に努めていくことが、当社グループの企業価値向上に繋がり、ひいては既存株主の株式価値向上に繋がるものであると判断いたしました。

本日開催の当社取締役会において、当社グループはダイキサウンドの株式を第三者に譲渡し、音楽ディストリビューション事業を売却する方針を決定いたしました。

なお、譲渡先、方法、価額、時期等については、今後、確定次第、速やかにお知らせいたします。

## 2. 異動する子会社の概要

(平成28年9月30日現在)

(1) 名称	ダイキサウンド株式会社		
(2) 所在地	東京都港区赤坂二丁目21番8号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 伊東 恭史 代表取締役 王生 貴久		
(4) 事業内容	音楽CD・DVD等のディストリビューション事業		
(5) 資本金	900万円		
(6) 設立年月日	平成23年3月1日		
(7) 大株主及び持株比率	株式会社レッド・プラネット・ジャパン 100%		
(8) 当社と当該会社の関係	資本関係	当社は当該会社の株式の100%を保有しております。	
	人的関係	当社取締役1名が当該会社の代表取締役を兼務しております。	
	取引関係	当社は、当該会社の経営支援に伴い、経営指導料を受領しております。	
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の連結子会社であり、関連当事者に該当いたします。	
(9) 当該会社の直近の経営成績及び財政状態			
決算期	平成26年9月期	平成27年9月期	平成28年12月期 第4四半期
売上高	1,573,237千円	1,698,267千円	1,623,176千円

経常利益又は経常損失(△)	△53,282 千円	△3,473 千円	△67,441 千円
当期純利益又は当期純損失(△)	△53,882 千円	△5,300 千円	△56,775 千円
純資産額	104,707 千円	99,407 千円	42,631 千円
総資産額	481,029 千円	442,187 千円	466,630 千円

### 3. 今後の見通し

本件株式譲渡の相手方、方法、価額、時期等については、現時点で交渉中であり、今後、確定次第、速やかにお知らせいたします。

また、本件株式譲渡が、当社の平成 28 年 12 月期及び平成 29 年 12 月期の業績に与える影響につきましては現在精査中であります。平成 28 年 12 月期業績予想につきましては、事業環境が大幅に変化することから、「未定」としておりますが、本件株式譲渡の影響を含めて、業績予想の算定が可能になり次第、速やかにお知らせいたします。

以 上